

# 第25期考古学セミナー（2023年度）

－山形県の指定文化財と出土遺跡－

## 第2回講座

講義④

### 古墳時代の指定文化財と関連遺跡

(公財)山形県埋蔵文化財センター

草野 潤平

令和5年10月1日（日）

会場 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館研修室



## 山形県を除く東北各県の指定文化財（古墳時代） ※指定史跡以外

名称・指定年月日・所有者（所在地）

### ●秋田県：すべて県指定

- 井岡遺跡（古墳？）出土子持勾玉 1956.5.21 由利本荘市
- 蝦夷塚古墳出土玉類 1960.3.1 横手市（雄物川郷土資料館）
- 枯草坂古墳出土勾玉及び玉類 1982.1.12 秋田県（秋田県立博物館）
- 田久保下遺跡土坑墓出土品 2002.3.19 秋田県（秋田県埋蔵文化財センター）
- 寒川Ⅱ遺跡土坑墓出土品 2003.3.25 秋田県（秋田県埋蔵文化財センター）

### ●岩手県：すべて県指定

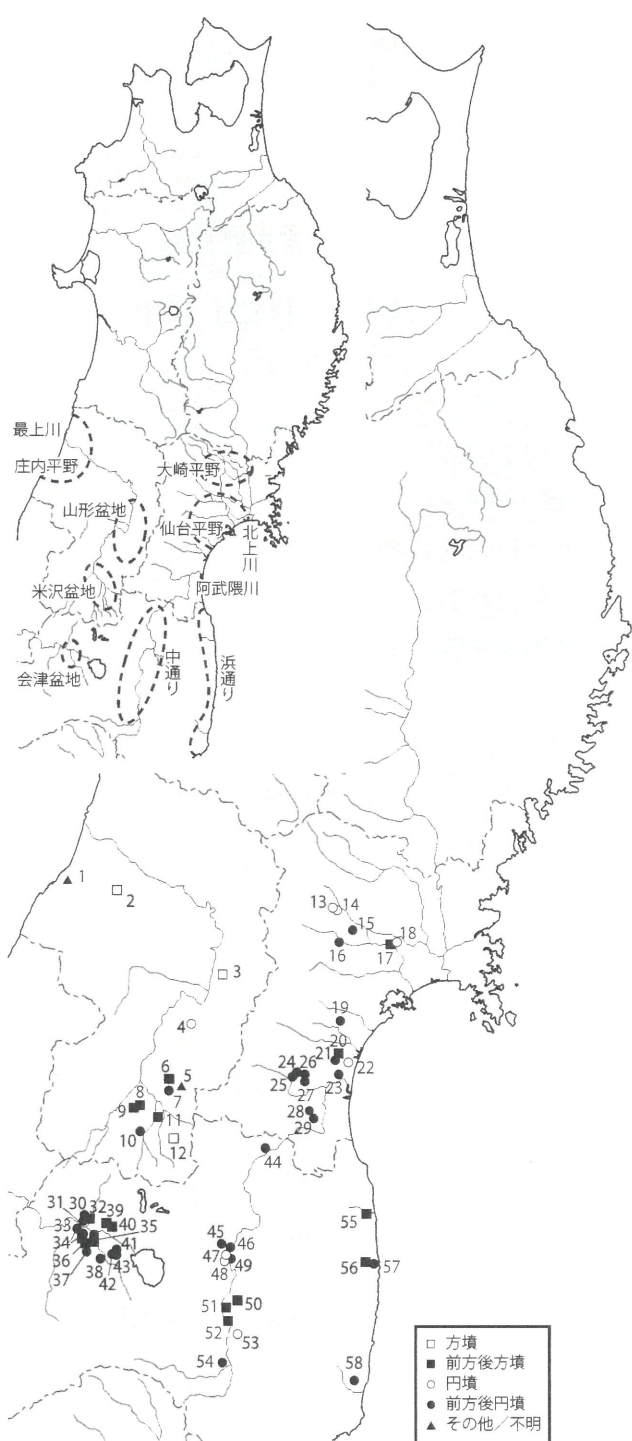
- 角塚古墳出土埴輪 1990.8.28 奥州市（胆沢文化創造センター内 胆沢郷土資料館）
- 上田蝦夷森1号噴出土品 1994.5.17 盛岡市（遺跡の学び館）
- 長根古墳群出土品 1994.5.17 宮古市
- 房の沢古墳群出土品 2005.4.1 山田町
- 藤沢狄森古墳群出土品 2009.10.2 矢巾町（矢巾町歴史民俗資料館）

### ●宮城県：すべて国指定（県指定なし）

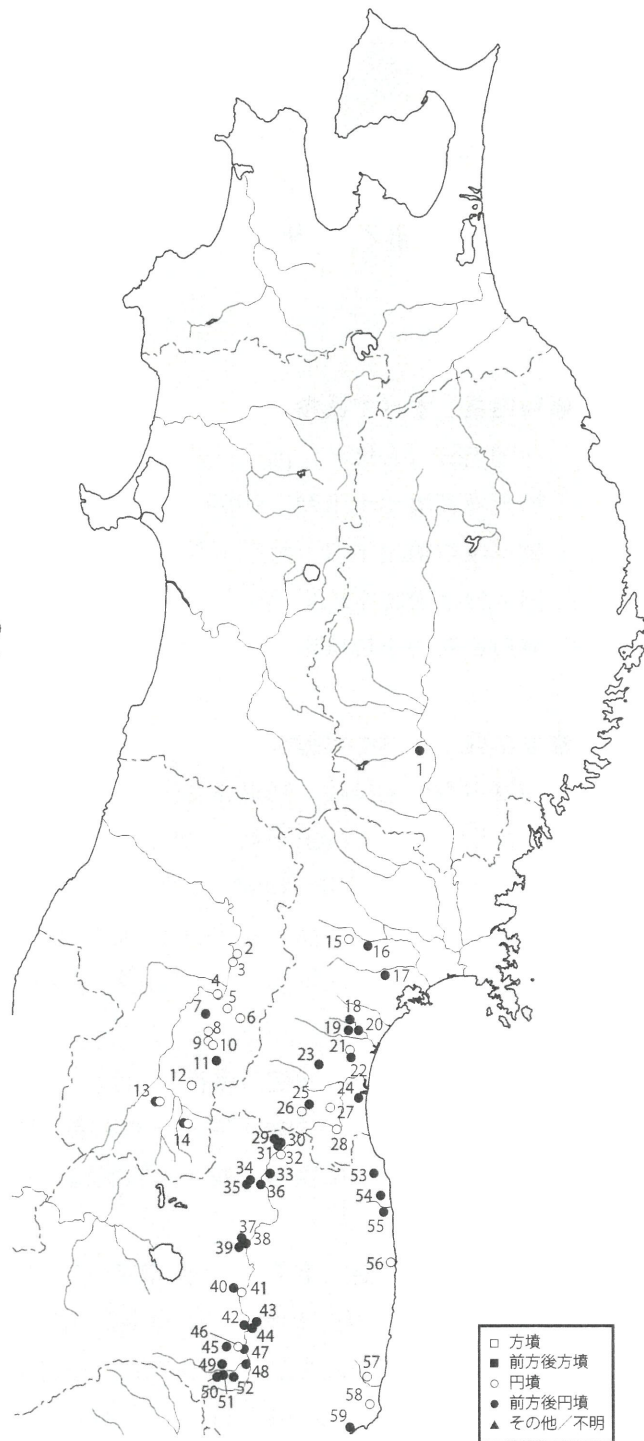
- 群馬県赤堀村出土埴輪武装男子半身像 1940.5.3 県（東北歴史博物館）
- 経の塚古墳出土甲冑形埴輪・家形埴輪・円筒埴輪 1959.6.27 東北大学

### ●福島県：国指定（上2件）・県指定（下11件）

- 神谷作101号墳出土埴輪男子胡坐像 附 女子像・跪坐像残闕等 1958.2.8 県（磐城高校）
- 会津大塚山古墳出土品 1977.6.11 会津若松市（県立博物館）
- 田村山古墳出土品 1953.10.1 田村山区（県立博物館）
- 後田古墳出土陶棺 1961.3.22 いわき市（いわき市考古資料館）
- 真野20号墳出土金銅製双魚袋金具 1983.3.25 県（県立博物館）
- 中田横穴出土品 1983.3.25 いわき市（いわき市考古資料館）
- 八幡横穴群出土品 1987.3.27 いわき市（いわき市考古資料館）
- 原山1号墳出土埴輪 1989.3.22/2000.3.31 県（県立博物館）/泉崎村（泉崎資料館）
- 天王壇古墳出土品 1990.3.23 本宮市（本宮市歴史民俗資料館）
- 森北1号墳出土品 附 塚出土資料 2002.3.29 会津坂下町（会津坂下町中央公民館分室）
- 大安場古墳出土品 2003.3.25 郡山市（大安場史跡公園・旧福良小学校収納庫）
- 稲古館古墳出土銅漆作大刀 附 出土品 2008.4.4 須賀川市（須賀川市立博物館）
- 四穂田古墳出土品 2018.4.6 中島村（福島県立博物館）



前中期 (～ 5 世紀前半)



後半期 (5 世紀後半～ 7 世紀初頭)

- 前中期…1: 菱津 2: 鷺畑山 3: 東根大塚 4: **大塚天神** 5: 大師森山 6: 蒲生田山 3 号 7: 稻荷森 8: 天神森 9: 下小松 J-1 号  
 10: 成島 1 号 11: 宝領塚 12: 横山 13: 大黒森 14: 大塚森 15: 青塚 16: 熊野神社 17: 京銭塚 18: 保土塚  
 19: 遠見塚 20: 観音塚・宮山・薬師堂・山居・山居北 21: 雷神山・小塚 22: 経の塚・毘沙門堂 23: かめ塚  
 24: 夕向原 25: 古峯神社 26: 愛宕塚 27: 千塚山 28: 吉ノ内 29: 長泉寺裏山 30: 灰塚山 31: 虚空蔵森  
 32: 天神免 33: 長井前ノ山 34: 雷神山 1 号・森北 1 号 35: 亀ヶ森・鎮守森 36: 出崎山 1 号 37: 白ガ森・杵ガ森  
 38: 田村山 39: 田中舟森山 40: 深沢 41: 堂ヶ作山 42: 会津大塚山 43: 飯盛山 44: 塚野目 6 号 45: 谷地  
 46: 傾城壇 47: 金山 48: 天王壇 49: 庚申壇 50: 大安場 51: 正直 35 号 52: 仲ノ平 6 号 53: 団子山  
 54: 四穂田 55: 桜井 56: 本屋敷 57: 堂の森 58: 玉山

- 後半期…1: 塚塚・沢田 2: 名取 3: 河島山 4: 高瀬山 5: 衛守塚 6: **お花山** 7: 坊主窪 8: **大之越** 9: **菅沢 2 号** 10: 谷柏  
 11: 土矢倉 2 号 12: 松沢 13: **下小松** 14: 戸塚山 15: 御山 16: 念南寺 17: 真山 18: 一塚・二塚・鳥居塚・大野田  
 19: 裏町 20: 兜塚 21: 塞ノ窪 22: 名取大塚山 23: 方領権現 24: 吉田大塚 25: 瓶ヶ盛・鷹巣 26: 亀田  
 27: 吉ノ内 1 号 28: 台町 29: 堰下 30: 国見八幡塚 31: 錦木塚 32: 大泉 33: 上条 1 号 34: 下鳥渡八幡塚  
 35: 稲荷塚 36: 浜井場 1 号 37: 久遠壇 38: 産土 39: 二子塚 40: 麦塚 41: 正直 42: 大仏 15 号・塚畑  
 43: 早稲田 7 号 44: 市野関稲荷神社 45: 龍ヶ塚 46: 鬼穴 1 号 47: 谷中 1 号 48: 大壇 1 号・2 号 49: 原山 1 号  
 50: 大塚 1 号 51: 下総塚 52: 筑内 2 号 53: 高松 1 号 54: 横手 1 号 55: 真野 20 号・24 号 56: 沼ノ沢 57: 横山  
 58: 神谷作 59: 後田

図 陸奥・出羽における主要古墳の分布

## 県内の主な指定文化財（古墳時代）

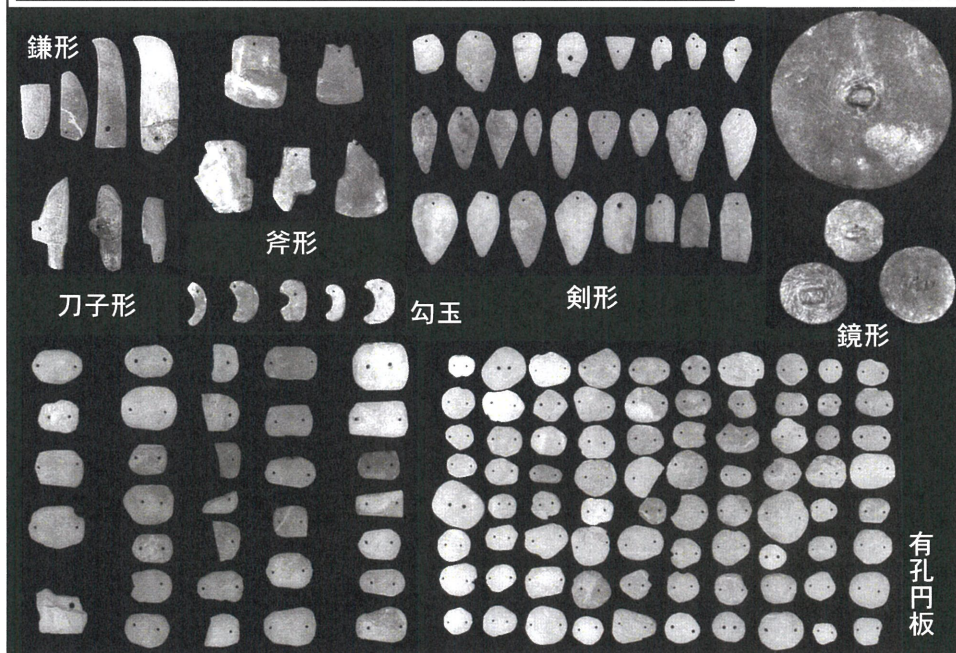
※指定年順

区分	遺跡名	市町村	内容	発見（調査）年 指定年月日
県指定	はやま 羽山古墳	高島町	玉類・金環	1894年 1956年11月24日
市指定	高瀬山古墳	寒河江市	直刀	1932年 1964年3月27日
市指定	菱津（古墳）	鶴岡市	組合せ式長持形石棺	1910年 1968年12月2日
県指定	だいのこし 大之越古墳	山形市	刀剣類・工具類・土 器・馬具ほか	1978年 1979年5月28日
市指定	牛森古墳	米沢市	鍔帯金具・刀子・鉄鏃	1975年 1981年12月17日
県指定	お花山古墳群	山形市	銅鏡・鉄剣・鉄鉾・鉄鏃・ 馬具・堅櫛・玉類・土器等	1982・83年 1999年12月3日
県指定	かみやなぎわたりどほちまんやま 上柳渡戸八幡山遺跡	尾花沢市	石製模造品・土師器	1928・39年 2004年7月9日
県指定	すげさわ 菅沢2号墳	山形市	埴輪（復元8個体） ※円筒2・朝顔1・家1・ 盾1・鞆1・甲冑2	I次：1968-70年 II次：1985-86年 2011年12月27日

1

## 上柳渡戸八幡山遺跡の石製模造品

※2004年 県指定



2



- 所在地: 尾花沢市大字上柳渡戸
- 立地: 奥羽山系西縁の丘陵緩斜面(標高320m)  
(北西方向に尾花沢盆地を望む場所)  
※現在は杉林・広葉樹が生い茂り、視界が遮られる
- 尾花沢盆地と大崎平野を結ぶ地点  
: 山形県域(出羽)と宮城県域(陸奥)の分水嶺付近  
(地理的障壁により境をなす令制国を繋ぐ交通路上)

3

●「祭祀」とは？

- ・祭祀とは、一般に神々や死者・祖先をまつこと  
※「神」=豊かな恵みを与える一方、災害をもたらす自然環境や事物の特別な働き  
に対して人間が感じた超越的な存在
- ・儀礼とは、神々をまつる「カミマツリ」や祖先をまつる「葬送」でおこなわれる行為

●石製模造品の用途

- ・集落・祭祀遺跡での出土例は、集団の繁栄・安寧や災厄の除去等を祈る際の道具
- ・古墳での出土例は、葬送儀礼における道具のひとつ



石製模造品の垂下例(イメージ)



4



- 鏡形、剣形・・・神秘性・辟邪を象徴
  - 鏡形の簡略化とみられる有孔円板と剣形は、全国の集落・祭祀遺跡で多数出土
  - 鏡形は全国で30遺跡ほど(西日本中心)
  - 直径15.8cmの鏡形はとくに際立った大きさで、鏡面がゆるやかな凸面を呈する
  - 剣形には、片面に鍔をもつ(刃部をつくる)ものと、鍔をもたない扁平なもの2種
- ある程度の時間幅(複数回祭祀の蓄積)  
5世紀後半を中心(一部5世紀前半か)

5



- 刀子形、斧形、鎌形・・・古墳出土器種
- ※古墳以外(一般的な集落・祭祀遺跡)ではあまり出土しない →特殊な祭祀遺跡
- 古墳に副葬される鉄製農工具の置き換え
- ※生産性の向上、あるいは農耕祭祀を象徴
- 刀子形には、断面が丸みを帯びるものと、鞆部・柄部の区分がない平板なもの2種
- 現存の斧形は小型で扁平、鎌形は曲刃鎌
- ※所在不明の斧形・・・大型で特徴的な形態

6

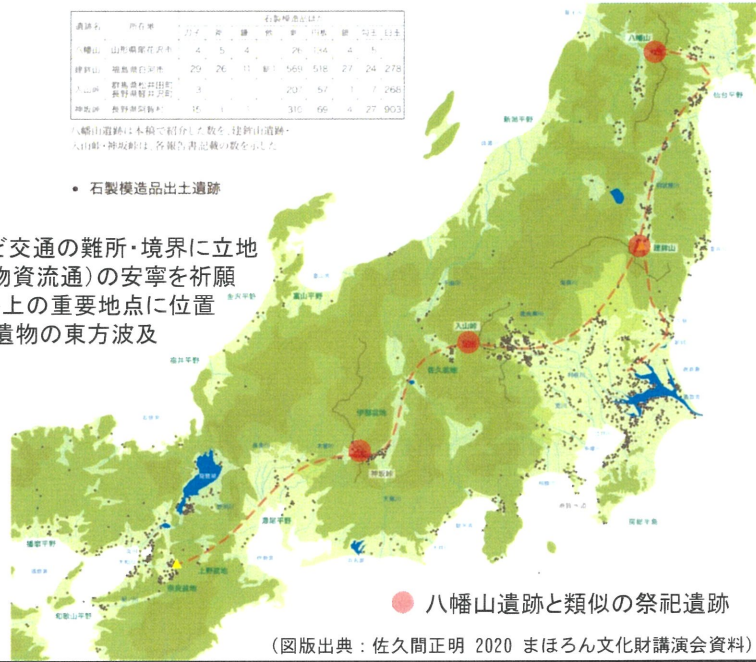
## 一峠路の祭祀と新来文物の流入経路一

遺跡名	所在地	石製模造品出土数			
		刀	鏃	鏃	鏃
樽山	山形県東田川町	4	5	4	28
樽山	福島県白河市	29	26	33	569
八幡山	群馬県北田町	3			203
八幡山	長野県岡谷市	34	1		315
八幡山	長野県岡谷市				66
八幡山	長野県岡谷市				4
八幡山	長野県岡谷市				27
八幡山	長野県岡谷市				903

八幡山遺跡は本編で紹介した数より、建礼寺遺跡・八幡山・神代館は、各編の古墳誌の数を示した。

● 石製模造品出土遺跡

- 峠・山稜近くなど交通の難所・境界に立地  
→ 交通(移動・物資流通)の安寧を祈願
- 古東山道ルート上の重要地点に位置  
: 畿内発祥祭祀遺物の東方波及



● 八幡山遺跡と類似の祭祀遺跡

(図版出典: 佐久間正明 2020 まほろん文化財講演会資料)

7

## 菅沢2号墳の円筒・器財埴輪

※2011年 県指定

- 所在地: 山形市菅沢字山崎
- 立地: 山形盆地南西縁の丘陵先端上
- 直径約50mの大型円墳: 円墳では東北最大級(8例ほど)
- 墳頂中央よりやや北側にずれた位置に墓坑確認 ※未発掘

- 県内で希少な埴輪を有する古墳(確実なものは6例のみ)
- 埴輪はすべて黒斑なし → 窯窯(あながま)焼成
- 円筒(最上段狭く外反)、朝顔形(肩に間隔の狭い2条の凸帯)
- 器財埴輪中心の組合せ(人物埴輪中心となる直前段階)



発掘調査時の状況



現在の状況



8

## 菅沢2号墳の円筒・器財埴輪

※2011年 県指定

- 所在地: 山形市菅沢字山崎
- 立地: 山形盆地南西縁の丘陵先端上
- 直径約50mの大型円墳: 円墳では東北最大級(8例ほど)
- 墳頂中央よりやや北側にずれた位置に墓坑確認 ※未発掘



- 県内で希少な埴輪を有する古墳(確実なものは6例のみ)
- 埴輪はすべて黒斑なし → 窰窯(あながま)焼成
- 円筒(最上段狭く外反)、朝顔形(肩に間隔の狭い2条の凸帯)
- 器財埴輪中心の組合せ(人物埴輪中心となる直前段階)



山辺町 大塚天神古墳埴輪

9

### —おもな器財埴輪の特徴—



かっちゅう  
甲冑形



たて  
盾形



ゆぎ  
鞞形

形象埴輪の組合せや基本的な特徴は同時期の畿内のものと共通  
ただし、細部(形態・文様・作り方)では様々な相違点が認められる

10

— おもな器財埴輪の特徴 —



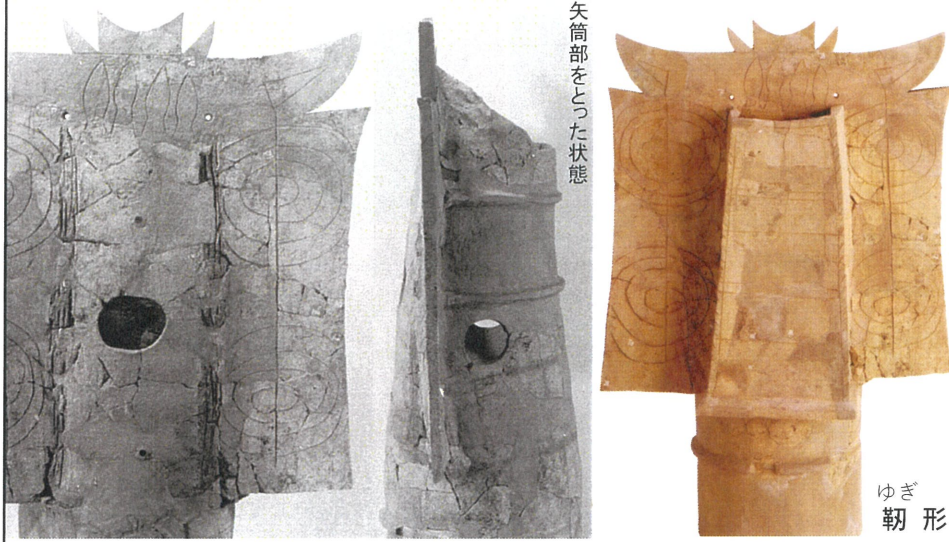
菅沢2号墳：肩甲が横へほぼ直線的にのびる ※天王壇出土例は表現方法退化  
畿内を中心とする西日本：肩甲が肩口に向かうにしたがって下へ湾曲

— おもな器財埴輪の特徴 —



菅沢2号墳：鋸歯文の内部を埋める線が側辺に直交ぎみに交差して引かれる  
畿内を中心とする西日本：鋸歯文の側辺に平行か底辺に直交するものに統一

—おもな器財埴輪の特徴—



矢筒部をとった状態

ゆぎ  
靴形

菅沢 2 号墳：後ろの円筒部にヒレ状の背板を付けた後に矢筒を貼り付け  
 畿内：矢筒・円筒部を同時に一連で作り最後にヒレ状の背板を貼り付け

13

—おもな器財埴輪の特徴—



かっちゅう  
甲冑形

たて  
盾形

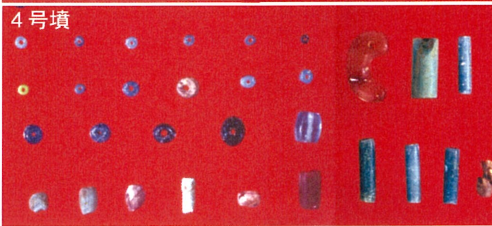
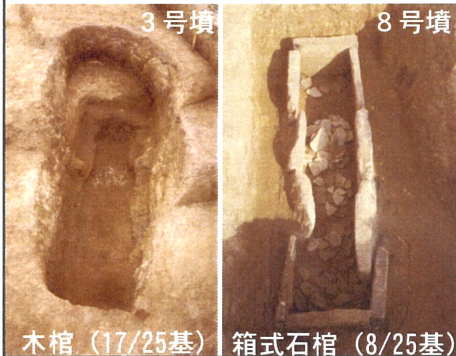
ゆぎ  
靴形

畿内工人の間接的関与(中継地を挟む／土師器工人等が技術習得)  
 近隣に類似する埴輪がなく孤立した存在：単発の一時的な生産

14

# お花山古墳群の副葬品・土器

※1999年 県指定



- 所在地：山形市青野
- 立地：山形盆地北東縁の小丘陵斜面  
(周辺水田面との比高差は40mほど)
- 直径7～20mの小円墳が密集する群集墳で  
埋葬施設として木棺と箱式石棺が併存
- 5世紀後半～6世紀前半に築造

木棺 (17/25基) 箱式石棺 (8/25基)

## — 武器（鉄剣・鉄鉾・鉄鏃）以外の鉄製品 —



じょうし  
24号墳出土の鋤子



(参考) 鹿児島県  
原田3号地下式横穴  
刀剣・刀子などに結び付けた毛抜き状鉄製品

かこ  
(鉸具：革帯の端に装着)



(飾金具：馬体に取り付ける革帯に装着)



ばぐ  
3号墳出土の馬具

— 武器（鉄剣・鉄鉾・鉄鏃）以外の鉄製品 —



じょうし  
24号墳出土の鑷子



馬形埴輪（千葉県栗山古墳）

かこ  
(鉸具：革帯の端に装着)



(飾金具：馬体に取り付ける革帯に装着)



ばぐ  
3号墳出土の馬具

大之越古墳の副葬品

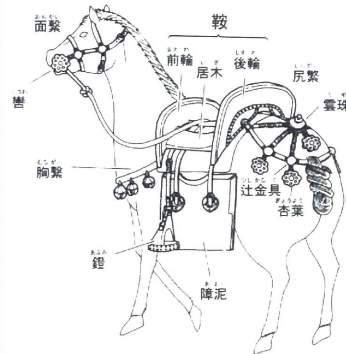
馬具

※1979年 県指定



→ 鉄鉗  
かなはし

サルポ？ ↓

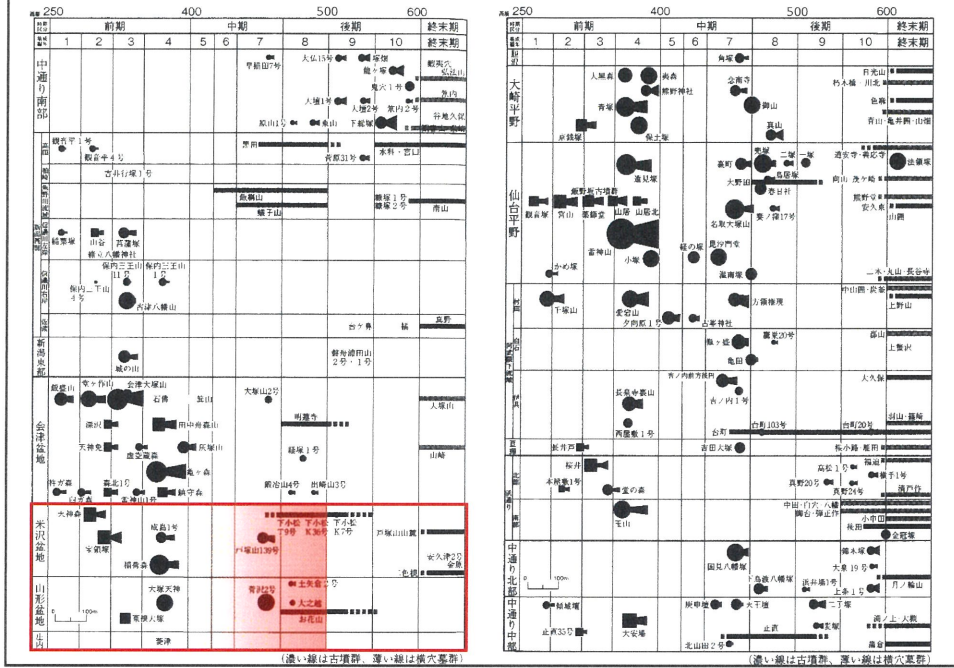


- 所在地：山形市富神前
- 径16mの円墳。箱式石棺2基。
- 金銀象嵌の龍鳳文環頭大刀  
→韓半島製（百済の可能性大）
- 全長84.2cmの鉄剣（東北最長）  
※70cm以上は東日本で少数
- 鉄 鉗 →鍛冶技術掌握を象徴
- サルポ→韓半島の水路掘削具  
※実用より儀礼的色彩が強い



# 東北全体の動向

(図版出典：『倭国の形成と東北』吉川弘文館)



# 指定外の文化財（蛇足）

(天童市・板橋2遺跡)  
緑色凝灰岩製の石釧



双龍環頭大刀の柄頭 (伝・鮭川村京塚出土)



銅鏡・鉄剣・鉄鏃・刀子・鋤先・土器等 (川西町・下小松古墳群)



